

一般質問



馬場 繁夫
(公明党)

日野市立病院の改革促進について再び問う

答(病院事務長) 設備の有効活用や病床の稼働率を高めると共に、病院経営の企画立案や進行管理の担当職を置き、効率的な事業の実施に努めていきます。

旧平山台小学校施設跡地利用について再問う

答(企画部長) 平成19年4月に地域住民からの要望を踏まえた素案を提示し、19年度中に決定、20年度中に施設改修・使用開始を予定しています。

答(市長) 健康増進を促すため、地域全体のイメージアップにも役立つので、地域性を発揮できる努力をしていきます。

西野 正人
(自民クラブ)

市施行による区画整理の現況と今後について

問1 東町地区区画整理事業の進捗率と今後の整備予定について問う。

答1(まちづくり部長) 平成17年度末の事業費ベース執行率は、31.12%となっております。現在、事業の5カ年計画の見直しを行っています。

問2 都市計画道路3・4・8号線が開通したときの市内循環バスの可能性について問う。

答2(まちづくり部長) 日野本町や東町地区のバス路線については、3・4・8号線の中央線立体が完成する平成20年度末を目途に考えています。

問3 都市計画道路3・3・2号線の公共施設管理費負担金について問う。

答3(まちづくり部長) 道路の用地費及び建物の移転補償費の相当額で、路線のある区画整理事業に入るものです。

鈴木 勝豊
(市民クラブ)

地域活動の活性化に向けて

問1 市の目指す自治会のあり方と支援策の取り組みについて問う。

答1(企画部長) 共助の精神を発揮できる自治会活動が重要と考えます。財政的な支援、地区センター建設及び改修、自治会加入のPR等の支援を行っています。また地域と行政のパイプ役として

馬場 賢司
(公明党)

いじめ防止対策を早急に！ 学校、家庭、地域の連帯で教育力の向上を

問 いじめ根絶へ向けてどう考えているか。

答(教育部長) あつてはならないという認識で取り組んでいます。

問 安心して楽しい放課後の居場所づくりを！「放課後子ども教室」の推進を！

問 交通安全の通学路の安全対策について問う。

答(まちづくり部長) 警察と連絡を取り合い対策を強化していきます。

秋山 薫
(市民クラブ)

地域の交通安全対策・他について市の取り組みについて問う

問1 三小前の歩道橋の下に信号機の設置を。

答1(まちづくり部長) 地元自治会からも強い要望があり、市でも日野警察署に再度要望します。

問2 モノレール下の道路では直進・右折車両が見にくいので、安全確保の検討を。

谷 和彦
(自民クラブ)

学校施設等整備について

問1 小・中学校の耐震補強工事の進捗状況について問う。

答1(教育部長) 平成18年度末の小・中学校を合わせた校舎の耐震率は72.7%、屋内運動場は46.2%と考えています。

問2 小・七小の通学路拡幅工事について問う。

秋山 薫
(市民クラブ)

地域の交通安全対策・他について市の取り組みについて問う

問 挨拶の効用を明確にした中で運動を展開すべきではないか。

答(子ども部長) 防犯や子ども見守り、地域「コミュニケーション」活性化等を市民の方に理解していただき、あらゆる機会を通じて運動を進めます。

谷 和彦
(自民クラブ)

学校施設等整備について

問3 ICT活用教育の方向性について問う。

答3(教育部長) 今年度に小学校で、来年度に中学校で100%の教員がICTを活用した授業を実践できるようにしたいと考えています。

問4 一中の校舎改築と日野宿通り再生計画との整合性について問う。

答4(教育部長) 整合させた整備を具体的に検討しています。

奉岸 弘行
(公明党)

健康なまちづくりについて

問 40歳以上の方に5年ごとの誕生日に健康診断の通知をしてはどうか。

答(健康福祉部参事) 前向きに検討します。

食育の推進を

問 毎月19日をファミリー食育の日にしてはどうか。

答(まちづくり部長) 参考になります。

池田 利恵
(自民クラブ)

観光振興策について

問 新選組歴史検定を立ち上げてはどうか。

答(まちづくり部長) 観光協会とともに調査研究をしていきたいと考えています。

地域対策

問 湯沢福祉センターにエレベーターを設置できないか。

答(健康福祉部長) 階段昇降機活用も視野に入れ、今後検討します。

池田 利恵
(自民クラブ)

小学一年生に熟練補助指導者の配置を義務付けよ！

問1 小学一年生の担任の配置について問う。

答1(教育部長) 経験豊富な教員を配置するよう配慮しています。

問2 就学相談で特別支援の把握をしているか。

答2(教育部長) 全幼稚園・保育園の正しい数把握していません。

池田 利恵
(自民クラブ)

学童クラブの待機児完全ゼロを目指して！

問1 学童クラブの現状をどう分析しているか。

答1(子ども部長) 年度途中の待機児解消が重要課題と認識しています。

問2 今後の展開を問う。

答2(子ども部長) 全員入所が最優先課題と認識しています。

菅原 直志
(市民クラブ)

エコセメント事業を進めよう

問 事業をどのように進めるのか。

答(クリーンセンター長) エコセメントを用いた二次製品の購入、土木工事等にエコセメントを使う仕様を設定するなどの措置を講じながら事業を進めていきます。

心と身体に傷を負った子どもと向き合う

菅原 直志
(市民クラブ)

家族の喪失体験を受けた子どもへの理解や受けとめるための研修が必要ではないか。

問1(教育部長) 教育相談研修等で今後検討していきます。

問2 傷を負った子どもへの話をとことん聞く機会の必要性について、教育委員会の考えを問う。

答2(教育部長) さらに子どもの声を聞く場や機会を研究していきたいと考えています。

佐藤 洋二
(無党派)

「新・介護保険制度」さまざまな課題に現場の視点に立って向き合おう！

問1 調査結果は、満足いくものであったか。

答1(まちづくり部長) 今後に向けた協議資料になると考えています。

問2 新駅建設費の概算根拠について問う。

答2(まちづくり部長) これまでの実績をもとに算出しました。

佐藤 洋二
(無党派)

「家庭に芝生を」について問う

問1 芝生が植栽されている状況について問う。

答1(教育部長) 三沢中204㎡、二小400㎡、南平小215㎡です。

問2 今後の計画について問う。

答2(教育部長) 引続き取り組んでいきます。

森田 美津雄
(無党派)

「新・介護保険制度」さまざまな課題に現場の視点に立って向き合おう！

問1 地域包括支援センターについて問う。

答1(健康福祉部長) 四つの日常生活圏域に各1カ所ずつ設置し、運営協議会を組織して事業計画・予算、地域包括ケア等の評価を行う機関です。

問2 地域密着型サービス

森田 美津雄
(無党派)

入の整備段階について

答2(健康福祉部長) 18年度に小規模多機能型居宅介護を2カ所、19、20年度にそれぞれ1カ所を整備する予定です。

問3 地域支援事業における特定高齢者の予測者数はどれくらいなのか。

答3(健康福祉部長) 候補者は85名で、見込みを下回っています。

問4 特定高齢者に該当しなかった方への対応は。

答4(健康福祉部長) パワハラ、さわやか健康体操などで支えていきます。